

京都環境賞の実施状況について

本年 1 月の部会（京都環境賞選考委員会）設置以降の実施状況について報告する。

1 第 11 回（平成 25 年度）京都環境賞について

（1）受賞者の決定

京都環境賞選考委員会を平成 26 年 2 月 5 日に開催し、同委員会の意見を聞き、35 件の応募の中から、以下の 8 団体を受賞者に決定した。

賞の種類		受賞者名及びテーマ
京都環境賞		特定非営利活動法人 京都・雨水 ^{あまみず} の会 (テーマ) 嵐電沿線協働緑化プロジェクト
特別賞	市民活動賞	特定非営利活動法人 コンシューマーズ京都(京都消団連) (テーマ) 蛍光管の適正処理・再資源化のための啓発とシステムづくり
	企業活動賞	京都駅ビル開発株式会社 (テーマ) 京都駅ビル環境共生推進プロジェクト
	環境教育賞	京都市立 嵯峨中学校 (テーマ) 地域と連携した体験活動を軸とした環境教育
	バイオマス功労賞	株式会社 竹田建設 (テーマ) 建設機械への B D F (バイオディーゼル燃料) の試用から実用化へ
	環境レポート賞	大学生協京都事業連合 (テーマ) 環境レポートの作成・発行
奨励賞		宝酒造株式会社 (テーマ) 宝酒造「エコの学校」/宝酒造「田んぼの学校」
		京都市立 白河総合支援学校 (テーマ) 落ち葉プロジェクト

（2）表彰式

平成 26 年 3 月 26 日に市役所第一応接室にて、門川大作市長から受賞者に表彰状及び副賞を授与した。

（3）取組事例発表会

環境保全活動への関心を高めるため、平成 26 年 6 月 20 日に市民や事業者を対象とした「第 11 回京都環境賞受賞者による取組事例発表会」を開催した。

2 第12回（平成26年度）京都環境賞について

今年度も、京都環境賞及び部門別特別賞を設けて表彰者を募集している。

（1）募集期間

平成26年6月16日（月）から9月16日（火）まで

（2）表彰の対象

京都市を主たる活動の場とする個人又は団体であり、以下に該当する活動を行っている者。

ア 先進的かつ斬新であること。

イ 将来性及び発展性が期待できること。

ウ 環境保全に関する活動が継続的に行われ、かつ、具体的な成果が認められること。

エ 環境保全に関する活動意識の普及や啓発に効果は認められること。

（3）表彰の内容

京 都 環 境 賞	表彰状及び副賞（表彰銘板及び50万円）
特別賞(市民活動賞)	表彰状及び副賞5万円
特別賞(企業活動賞)	表彰状及び副賞5万円
特別賞(環境教育賞)	表彰状及び副賞5万円
特別賞(KES 推進賞)	表彰状及び副賞5万円
特別賞(エコ学区賞)	表彰状及び副賞5万円
奨 励 賞	表彰状

3 今後の予定

26年12月 京都環境賞選考委員会開催（第12回京都環境賞の選考）
表彰者の決定

27年1月 表彰式